

## “Research Talk”開催要項

### 1. Research Talk について

「Research Talk」は、APU 学内において研究に関する意見交換を行う取り組みです。RCAPS センター長が主催します。APU の教職員はだれでも研究会に参加することができます。学生は、指導教員の強い推薦があれば、参加することができます。

### 2. 開催方法

いつ、どのような形で(対面式、オンラインのみ、ハイブリッド)、何を話すかは開催者が主体となって決定し、柔軟に開催できる DIY (Do It Yourself) スタイルのフォーラムです。RCAPS センター長の協力のもと、講師はご自身で会議室予約や Zoom ID の設定をしていただきます。金銭的な補助はありません。

開催希望の方は、RCAPS 事務局(rcaps \* apu.ac.jp)までご連絡ください。(スパムメール防止のため、\*を@に変えてください)。

### 3. RCAPS センター長の取り組み

RCAPS センター長は、Research Talk で講演する教員を募集しております。なお、Research Talk の種別は以下のとおりです。

#### (a) Research Talk Welcome Session

新規採用の教員を招いて、自身の研究内容について語る。

#### (b) Research Talk : Book Launch Session

出版されたばかりの本について、その著者が、概要について語る。

#### (c) Research Talk : Early Bird Session

早朝からの集まりを希望される講演者向け(主にオンライン)。

#### (d) Research Talk : Twilight Session

深夜帯の集まりを希望する方(主にオンライン)。

#### (e) Research Talk : Weekend Session

平日は忙しく、週末のミーティングを希望する方(主にオンライン)。

#### (f) Research Talk : Half Boiled Session

研究途中の方で、研究完了前にコメントをもらいたい方。

#### (g) Research Talk : Hard Core Session

深く専門的な問題を小規模な聴衆に向けて議論する場合。

#### (h) Research Talk : Cross Fire Session

ある問題について、異なる意見を持つ二人が特別に議論すること。

#### (i) Research Talk (サブタイトルなし)

その他

#### 4. 備考

開催者は、終了後、参加人数をリサーチ・オフィスに報告すること。言語制限はありません。英語、日本語、その他の言語を問わず、セッションを通して **Research Talk** を開催することができます。事務局での広報や記録のため、開催テーマの英文タイトルをお願いします。

以 上